

岡山市の未来像を計画



現在市では、2026年～2035年度の「第七次総合計画」の策定を進めています。総合計画とは、市の将来像やまちづくりの方向性を示した、羅針盤のようなもの。今回は、現時点での第七次総合計画の方向性を紹介します。

市の方向性を決める大事な計画のこと、一緒に考えてみませんか？

10年間の市の
方向性を決める
大事な計画です！



市が目指す将来都市像

“わくわくする”桃太郎のまち岡山 ～つながり 輝き 幸せ実感～



「つながる力」で
ひと・まち・地域が輝く

まちや地域、経済、人の
力をつなぎ、高めることで
暮らしの質とまちの活力を
さらに向上させます。



一人一人が自分らしく
暮らせ、幸せを実感できる

一人一人がその人らしく
生きられる「人中心」のま
ちづくりを進めます。



「わくわく感」あふれる、
より誇れるまちへ

「わくわく感」をさらに
高め、魅力と活力にあふ
れ、国内外から選ばれるま
ちを目指します。



将来都市像を実現するための4つの視点

「暮らしの質の向上」と「都市の成長・活力の創出」の二本の柱の好循環を生み出しながら、これらの基盤となる「安全・安心」を充実させることにより、魅力と活力に溢れ、市民の「愛着と誇り」を高めるまちづくりを進めます。

視点①

暮らしの質の向上

世代・性別を問わず、誰もが多様な
選択肢を持ち、希望が叶い、その人ら
しく暮らせるまちづくりを進めます。

視点②

都市の成長・活力の創出

地域の経済を成長させ、交流を促
進させることで、圏域全体の活力を
創出します。

視点③

安全・安心の充実

防災力や都市基盤を強化し、安全、
快適で豊かな暮らしを次世代へ継承し
ます。

視点④

愛着・誇りの醸成

岡山にしかない魅力をみんなが知
り、磨き上げるとともに、その魅力
を国内外に発信し、愛着と誇りの醸
成につなげます。

この4つの
視点を大切に
していくんだね！



都市づくりの基本方向

将来都市像の実現に向けて、市が進める都市づくりを分野ごとにどう進めていくかを定めます。

基本方向1

こども・子育て・教育

こども・若者が健やかに成長し、
安心して子育てができる
まちづくり

基本方向2

協働・多様性

一人一人が活躍でき、
ともに創る市民主体の
まちづくり

基本方向4

産業・交流

魅力と活力にあふれ
成長を続けるまちづくり

基本方向3

健康・福祉

ともに支え合い、誰もが
自分らしくいきいきと
暮らせるまちづくり

基本方向5

歴史・文化・スポーツ

新たな価値と魅力を
創造する心豊かな
まちづくり

基本方向6

安全・安心

災害に強く、地域で支えあう
安全・安心なまちづくり

基本方向7

都市・環境

都市と自然が調和する、
未来につながるまちづくり

“わくわくする”
桃太郎のまち岡山
～つながり 輝き 幸せ実感～

都市経営

圏域をリードし、
まちの持続的発展を
支える都市経営

それぞれの分野で
将来都市像を実現するための
取り組みを進めます！



計画へのご意見を募集しています

岡山市第七次総合計画長期構想および前期中期計画
(分野別計画、区別計画)の素案への意見募集

期間 11月22日(土)～12月21日(日)

閲覧場所 同課、情報公開室、各区役所・支所・地
域センター、各公民館、各ふれあいセンター(HPか
らも閲覧可)

提出方法 QR・ファクス・メール・郵便で

ご意見はこちらから▶

